

千葉大学大学院工学研究院教員公募

公募内容	募集職名	准教授または助教
	募集人員	1 名
	所属	大学院工学研究院総合工学講座
	専門分野	ものづくり技術 - 加工学、生産工学
	求める人材	① 加工学、生産工学およびその関連研究分野をベースとして、実験的アプローチを取り入れた研究を遂行し、分析、観察、システム化など機械工学の枠にとらわれない積極的なチャレンジを通じて革新的なものづくり技術に展開できる人材を求めます。 ② 加工学および生産工学に関する十分な知見・見識を有するとともに、当該教育研究分野における高度な専門性を持つ研究者・技術者を育成できる能力を持つ方。 ③ 分野横断的に学内外の研究者と協力し、協調性をもって研究活動を展開できる人材を求めます。 ④ 科学研究費補助金等の外部資金獲得や、産学連携活動に積極的に取り組んでいただける人材を求めます。 ⑤ 国際的に研究成果を発信した実績があり、採用後も積極的に英文論文による研究成果発信に取り組むことが出来る人材を求めます。
	担当業務	上記専門分野に関する研究業務及び工学部総合工学科、大学院融合理工学府における教育業務。 その他、工学研究院及び本学における管理運営業務
	担当授業	学部：「機械加工学Ⅰ、Ⅱ」等の加工学に関する科目，「機械製図基礎」、「機械設計製図」，「機械工学実験」、「エンジニアリングデザイン」、「卒業研究」等 大学院：（博士前期／後期課程）「生産加工学」等の加工学に関する科目，「特別研究Ⅰ」，「特別研究Ⅱ」，「特別演習Ⅰ」，「特別演習Ⅱ」等
	着任時期	2026年4月以降
	応募資格	① 博士の学位（取得見込みを含む）を有する方 ② 上記の専門分野において研究実績を有する方

待遇	給与	本学の新年俸制給与規程に基づき支給します。
	勤務時間	原則、8時30分～17時15分。裁量労働制適用となります。
	休日	週休日（土曜、日曜）、祝日及び12月29日から翌年1月3日。（ただし、週休日及び祝日等に勤務を命じる場合がある）
	休暇等	年次有給休暇、特別休暇（産前産後休暇、忌引休暇等）、病気休暇、育児休業等
	任期	准教授：任期なし（定年65歳） 助教：テニユアトラック制が適用され、採用日から5年間。最終年度にテニユア獲得審査を行い、テニユア獲得後、定年制に移行します。（定年65歳）
	福利厚生	労災保険、雇用保険、文部科学省共済組合（健康保険・年金）に加入します。

提出書類

- (1) 個人調書（1. 履歴事項、2. 教育に関する業績、3. 研究に関する業績（「教員候補者の学術業績の説明書」を含む）、および4. 管理運営に関する実績。本学所定様式を以下よりダウンロードしてご作成ください。）
- 「3 研究に関する業績」の「(1)論文・報告等」に記入した各論文・報告には、corresponding authorに*をつけ、インパクト・ファクター、DOI、引用数（Web of Science あるいは Scopus）を記載してください。
- 「(5)外部資金獲得状況」は代表者と分担者に分けて記述し、各外部資金に直接経費の金額を明記してください。

<https://www.f-eng.chiba-u.jp/company/advertise.html>

- (2) 主要論文別刷（各 1 部）3編程度
- (3) 本学における教育および研究に対する抱負（A4 用紙 2 枚程度）
- (4) 応募者について意見を求めることができる方の氏名及び連絡先（2 名）
- (1)～(4)の全ての紙媒体に加えて電子媒体（MS Wordファイル）をCD-ROM、USBメモリ等で提出すること。また、送付状（様式任意）を同封し、連絡先（住所、電話番号、メールアドレス）を明記してください。

提出締切日	令和 7年 10月 14日（火） 必着
書類送付先	〒263-8522 千葉県千葉市稲毛区弥生町1-3-3 千葉大学大学院融合理工学府機械工学コース長 武居昌宏 宛 ※「機械工学コース担当教員応募書類在中」と朱書きしてください。 ※簡易書留等追跡が可能な手段で送付願います。
留意事項	① 応募書類は、本選考以外には使用はせず、原則として返却しません。選考後は責任をもって破棄します。 ② 応募をされる場合は、事前に下記問い合わせ先にEメールで連絡をお願いします。 ③ 選考過程で面接を実施する場合があります（旅費は自己負担）。 ※海外在住の場合にはインターネットを利用した面接を実施します。 ④ 教育研究業績が同等であれば、女性、外国人を積極的に採用します。
問合せ先	千葉大学大学院工学研究院（大学院融合理工学府機械工学コース担当） 比田井洋史 TEL：043-290-3227 E-mail：hidai@faculty.chiba-u.jp